

## 議事録

### 会議名：第11回中四国学生剣道連盟理事会

- 日時：2002年9月7日PM1時09分より
- 場所：岡山大学 大学会館 1階ホール
- 構成員：33名
- 参加者：腰山静雄、産賀敏彦、湯村正仁、渡辺道徳、三浦利雅、大元輝民、森 正典、榊 康守、木原資裕、草間益良夫、石井博貞、境 英俊、元山正樹、青陽 静、濱野圭一郎、谷佳奈枝、山口真由、山本城輔、田中真之、竹村諭思、竹田洋志、内田博之、（以下委任状により出席と見做す）高澤貞三、木谷直俊、橋本健蔵、小倉 肇、若 良二、山神眞一、井門篤志、轟 項平、宮川拓将以上31名、  
欠席者：徳淵達啓、内田行俊以上2名

上記の通り、全体の3分の2以上の出席があった為、本会議は適法に成立した。  
慣例に倣い会長の腰山静雄が議長となり議事が進められた。

### ●記 録

氏名：山本城輔

E-mail：ube-ih@sage.ocn.ne.jp（不明点はこちらへ）

### ●Summary：

- 議題1：平成13年度 決算報告
- 議題2：第10回理事会議事録確認
- 議題3：幹事会報告
- 議題4：中四学連規約・細則・幹事会運営規則・理事会運営規則・内規改正案
- 議題5：全日理事会・常任理事会報告
- 議題6：平成14年度リーゼミについて
- 議題7：剣友会（全日・中四学連・剣友剣道大会）の報告
- 議題8：役員改選
- 議題9：その他

## 1. 平成13年度 決算報告

報告者：石井博貞

- (1) 今後は学生のほうに会計ソフトを導入して早期に理事会へ決算報告ができるようにする。
- (2) 決算報告は別紙のとおり。常任監査役の森林信先輩に見ていただき、適法かつ正確であることが認められた。また登録人数はここ最近増加傾向に戻っていて、今年も800名近くの登録がある。
- (3) 平成13年度決算報告を異議なく承認した。

## 2. 第10回理事会議事録確認

- (1) 第10回理事会議事録を異議なく承認した。

## 3. 幹事会報告

報告者：元山正樹

- (1) 安田女子大学から加盟申請があり、幹事会においてこれを承認した

## 4. 規約・細則・幹事会運営規則・理事会運営規則・内規改正案

報告者：石井博貞

- (1) 8月3日に森正典先輩と学生幹事長、女子部長そして報告者が集まり、規約ワーキングで検討された。
- (2) 前回開かれた理事会で指摘のあった点を幹事会運営規則と併せて論議し、今回、別紙の改正案が提示された。
- (3) 腰山静雄会長から補足説明があり、改正案が決定された。

## 5. 全日理事会・常任理事会報告

報告者：草間益良夫、木原資裕

- (1) 別紙のとおり報告。

なお、中四国連盟に関係する部分についてはアンダーラインが引いてある。

- (2) 50周年記念表彰について

- ・別紙のとおり報告。

なお、全日本学生剣道連盟創立50周年記念表彰について別紙に上げられている高澤貞三先輩、湯村正仁先輩に五月女武治先輩と杉本八郎先輩が加えられることが承認された。

(3)全日大会のあり方について全日本理事会事業委員会から「男子優勝大会は東京、女子優勝大会は名古屋、男女選手権・東西対抗戦は大阪（2日間）の固定方式、オープン大会は隔年で北信越・東北連盟の相互開催ということを各連盟で審議して欲しい」との要請があった（別紙参照）。

- ・中四国学生剣道連盟としては2日間開催で内容が充実するという良い意見があるならば、2日間でやってほしい。2日間開催で学生の費用の負担が多くなることについては幹事会で検討する。

## 6. 平成14年度のリーゼミについて

報告者：木原資裕

- (1) 平成14年度中四国学連リーダーズセミナーについて別紙企画案のとおり報告。
- (2) 東西対抗の選手をどのようにして選考するのか。  
各地区連盟を代表して、他の学生の模範となるような選手を選ぶ。
- (3) 女子東西対抗については、今回は50周年記念の事業として行うが、今後は今回の結果をみて、検討する。

なお報告者は現在、全日担当理事も兼ねているため、平成14年度から教育研修担当理事を他の先輩理事に代わっていただくよう要請があった。

会議終了後、榊 康守先輩に依頼し、就任を承諾された。

## 7. 剣友会（全日・中四学連・剣友剣道大会）の報告

報告者：木原資裕、渡辺道徳

- (1) 平成15年3月2日に第一回全日本学連剣友剣道大会が慶応義塾日吉記念館で開催される。
- (2) 本年12月1日に中四国学連剣友剣道大会が実施されるが、中四の剣友大会は3人制であるのに対し、全日の剣友大会は5人制であるので、中四の剣友大会を全日本の予選と考えて5人制にするのか、全日本の予選と考えずに3人制のままなのかという問題について討議した。

- ・中四の大会は全日本の予選ではないという前提で、できるだけ多くの方々の参加をお願いし、親睦をはかっていただくというのが中四の大会のあり方であって欲しい。よって、全日本には希望する団体がいけばよい。もし、希望する団体が多ければ調整すればよいのではないか？

- ・今まで学連の大会を重ねてきて、ようやく定着してきたのに、これを今さら変える必要はないだろう。とくに関東の大学の出身者はこの大会を楽しみにしている。

- (3) 議論の結果、今回の大会は従来どおり3人制で行う方針で剣友会理事会に報告する。

## 8. 連盟役員改選

- ・議長が腰山静雄会長から大元輝民先輩に引き継がれ役員改選が進められた。
- ・次の現行役員が体調不良と一身上の都合により辞任の申出があった。

顧問：石田敏男先輩

常任監査役：森林 信先輩

- ・新任役員として次の先輩の推薦があった。

顧問：杉尾 剛先輩（岡山大学剣道部部長、岡山大学卒）

常任監査役：村井慎治先輩（昭和54年度幹事長、広島大学卒）

常任監査役は、当面1名とする。

- ・役員改選は以下のとおり（任期：平成14年10月1日～平成17年9月30日）。

名誉会長 腰山静雄（新任）

会長 産賀敏彦（新任）

副会長 高澤貞三（重任）、湯村正仁（重任）、木谷直俊（重任）

相談役 植田 一（重任）、石原忠美（重任）、  
杉本八郎（重任）、五月女武治（重任）

顧問 吉田正麿（重任）、堀江幸夫（重任）、青木恒男（重任）、  
青野晃治（重任）、大森博之（重任）、光原達夫（重任）、  
杉尾 剛（新任）

常任監査役 村井慎治（新任）

## 9. その他

報告者：山本城輔

来年、男子は選手権・優勝大会が第50回大会を迎えること、特に来年の優勝大会では女子も第30回を迎えるにあたり、記念行事は幹事会で話し合い、12月の理事会で報告。なお、記念行事について先輩方に良い案があれば連絡してもらおうよう要請した。

以上の議事を終え、本会は午後 3 時 1 0 分、議長が閉会を宣言して散会した。

上記決議を明確にするため議事録をここに記す。署名人はこの議事録が正しいことを以てここに記名及び押印する。

平成 1 4 年 9 月 7 日

中四国学生剣道連盟 第 1 1 回理事会

署 名 人 三 浦 利 雅

署 名 人 石 井 博 貞

 次回 MTG

日 時：2002年12月7日

場 所：広島市青少年センター・第3集会室

以上